

山本せいご後援会事務所 : TEL/FAX 0774-95-6288
 精華町大字南稲八妻小字門口71 : Eメール seigo722@balloon.ne.jp
 : ホームページ http://www.balloon.ne.jp/seigo722/

■平成23年6月10日～6月28日第2回定例会が開催されました。

山本議員の一般質問を通じて、議会活動報告をいたします。
 なお、委員会などのトピックスは、ホームページの「山本せいごの活動報告」でご覧になれます。

■山本せいごの一般質問

防災に対する取り組みについて

質問1 自主防災組織の適正数の立ち上げ、資機材配布の補助、
 地域防災マップの作成など積極的な指導が必要ではないか？



答弁 ①自主防災組織は、現在23組織ある。1自治会1組織を考えている。
 防災機材の取り扱い訓練、救命講習、防災に関する講習など積極的に指導している。
 ②防災組織の運営については、町から補助金を助成をしている。資機材の補助は、
 上部機関などの補助を含めて進めている。
 ③防災マップの作成については、消防からは直接お願いしていない。
 東北震災の教訓を踏まえて、自治会、自主防災会と調整していきたい。

質問2 水害想定地域内の保育所、学校、住民の避難経路の見直しが必要ではないか？



●木津川は過去に何回も決壊している。近くに活断層もあり、上流には
 ダムもある。今後検証をしていただきたい。

答弁 ①町の防災マップの浸水は、木津川の決壊をマックスとして浸水エリアと浸水を示している。
 (昭和28年南山城水害の時の2日間の雨量の2倍500ミリを想定している)
 ②避難経路は状況に応じて、保育所・小学校は、精華中学校や南京都高等学校に、
 住民は、集会所に集合し指定の避難場所に避難を予定している。
 ③避難体制については、避難所や避難支援要領の精度をあげるよう今後努めていく。

質問3 地震時など、祝園弾薬庫に危険はないのか？

●基地は活断層帯周辺にある。また人災やテロなどの想定に対する安全は？
 ●基地の交付金から消防庁舎、学校の建替えの財源を引き出していきたい。

答弁 ①基地や弾薬庫の安全は、国家が国の安全の立場で責任を持っている。
 ●弾薬庫周辺の地震想定震度は6強で、火薬類取締法等に規定された構造であり、地震
 による倒壊はないと予測されている。
 ●弾薬の保管管理については、関係法令に基づき定期点検など非常に厳格に管理され、
 安全だと聞いている。
 ●テロやミサイルなどの件については、国の防衛の行政の問題で答えられない。
 ②基地からの交付金は、固定資産見合分が約9200万円ある。また周辺の整備交付金は
 約3500万円(年間)あるが周辺対策として使途が限られている。



福島原発事故は、国や東電が情報を出さないで混乱を招いている。
 町と自衛隊弾薬庫は、機密事項にかかわらず情報交換し安全を担保
 していただきたい。

議会だより (つづき)

耐震関係について

質問1 精華中学校、消防本部の耐震工事を急ぐべきだ！



答弁

1. 精華中学校の耐震化工事は「改築(建替え)」を決定

- ①町の耐震化計画で平成27年、28年度の2か年で工事实施を見込んでいたが、今回の東日本大震災を受けて文部科学省から、平成27年度までに耐震化の完了を指導されたので、平成27年度末までに完成することが必要となった。
- ②財源としては、国の交付金、地方債活用、学校建設基金の積み立てなどで確保していく。

2. 消防庁舎は、耐震対策として「建替え」を重点施策としてすすめている。

- ①現庁舎は、旧耐震基準(震度5の基準)の建物で、最大推定震度は6強の場所にある。
- ②「建替え」までは、老朽化も目立つため、当面修繕などで維持する。
- ③財源は、基金の創設や補助金制度および地方債制度の活用をすすめていく。



財政厳しい折でも、命や暮らしを大事にする思いで
危険度から早く回避していくことが行政の責任！

道路整備について

質問1 山手幹線木津方の進捗についてスケジュール・目標を明確に！

答弁

- ①昨年の区画整理事業に関するアンケートでは、7割以上の賛成であった。
- ②地権者に対し、事業執行区域等の検討、事業計画策定のサポートを行い、地権者の合意ができるよう支援していく。
- ③今後、反対者との協議をしていくなかで区域の決定などすすめていく。
年内には地元に入り協議し、組合設立に向けていきたい。



質問2 町道の整備は、防災面・安全面から優先すべきではないか！

答弁

- ①要望に基づき、用地などの権利者の協力を得られる路線、生活道路や通学路などの安全確保が必要な重要路線から整備を進めるべく財源確保に努めている。
- ②また、下水道整備などほかの事業にあわせて道路の整備を実施している。
- ③個々の要望には、用地の協力(確保)が必要となり、協力が得られれば事業の半分以上はすすむといわれる。
用地の用意があれば、順位というより完成時期が早くなる。

■任期後半の2年間、次の委員会などを担当し審議していきます。

■精華町議会

●民生環境常任委員会

●議会運営委員会

■相楽郡西部塵埃処理組合議会

●議長